

3・11後の心と体 ～被災地のヘルスケア～

日時：2012年12月20日(木)
14:00～17:00 <13:30開場>

場所：エル・パーク仙台6階
ギャラリーホール

■入場無料 定員 250名

※下記要領でお申し込みください。お申し込み多数の場合先着順となります。

昨年3月11日に起きた東日本大震災では、地域の医療機関が大きな打撃を受け、人々の命が脅かされました。また、家族や親しい人を亡くした経験や、避難生活による生活環境の悪化が、健康に大きな影響を与えることが分かっています。震災後に起きる心と体の変化と健康づくりのヒントについて、東北大学の3人の研究者が語ります。



■講演



菅野 武

丸森町国民健康保険丸森病院
内科医長
東北大学大学院医学系研究科博士課程

【演題】

残された命をつなぐ
～志津川病院での被災とそれから～



下川 宏明

東北大学大学院
医学系研究科
教授

【演題】

大震災と心血管病



富田 博秋

東北大学
災害科学国際研究所
教授

【演題】

災害ストレスの心身への影響



主催：東北大学 読売新聞東京本社

■エル・パーク仙台

会場へのアクセス

公共交通機関をご利用ください。

地下鉄：仙台市営地下鉄南北線 勾当台公園駅下車（南1番出口より地下道で連結）

※仙台駅から泉中央駅行きで2駅

バス：商工会議所前 または 定禅寺通市役所前下車

〒980-8555 仙台市青葉区一番町4丁目11番1号
141ビル（仙台三越定禅寺通り館）5階・6階



■お申し込み方法

「住所・氏名・職業・年齢・電話番号・希望人数」を明記し、ハガキ、FAX または Eメールでお申し込み下さい。入場整理券を郵送します。

- ハガキ宛先 〒980-0021 仙台市青葉区中央 2-3-6 読売仙台ビル3階
読売新聞東北総局 「市民のためのサイエンス講座」係
- FAX 送付先 022-222-8386
- Eメール送信先 tohoku@yomiuri.com

■お申し込み締切 いずれも12月17日(月)必着

■お問い合わせ 読売新聞東北総局 TEL 022-222-4121
東北大学総務部広報課 TEL 022-217-4977